

つなぐ



<現在の設立状況(28.2.1)>
 まちづくり協議会 17 地区
 まちづくり協議会準備会 3地区

発行：松山市役所 市民参画まちづくり課 TEL:(089)948-6963 FAX:(089)934-3157

Vol. 5

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/machidukuri.html>



石井地区まちづくり協議会
大野さん

新年から集まるきっかけができて、会ったことのない人と出会うことができるとても良い機会です。ここに参加すれば、コミュニティが広がります。

出席者の
コメント



社会福祉法人 白寿会
副理事長 田中さん

こうした地域が開催する行事に参加することで、地域の皆さんの笑顔を間近に見ることができ、嬉しく思いました。今後においても、地域の一員として、地域のために出来ることがあれば積極的に関わっていきたいと思います。



石井地区
まちづくり協議会
会長 池田さん

これからは、地域と企業が協力し合い連携して取り組むことが大切です。互いにメリットがある関係を続けていきたいです。

出会ったことのない人と出会える場所

石井地区まちづくり協議会は、白寿会と協働で「日本のお正月」という年賀交歓会を開催しています。今回で、5回目の開催となり、地域リーダーや関係者の方々、約150名が集まり、新年のあいさつを交わし、大いに賑わいました。

この「日本のお正月」には、石井まち協のキャラクターいつくん、しーちゃんが登場するほか、石井まち協女性部の皆さんが、出席者の送迎、受付、案内など運営のサポートで活躍しています。

「日本のお正月」は、地域の皆さんにとって、新年のあいさつを交わしたり、会ったことのない人とつながるとも良い機会になっています。

まちづくり協議会PRアレコレ

各まちづくり協議会では、“まちづくり協議会”のことを住民の皆様にご知ってほしい！という思いで、様々なPRをしています。
 今回の特集では、まちづくり協議会が行う取組や地域情報の発信について紹介します。

広報紙でPR！



各まちづくり協議会では、広報紙を発行しています。イラストを入れたり、写真を載せたり、各地区オリジナルの広報紙です。

ホームページ、SNSでPR！

ホームページやフェイスブックは、携帯から見られるので、外出時でも気軽にアクセスできて、最新情報をチェックすることができます。

北条地区まちづくり協議会



北条地区の最新のイベント告知や情報をフェイスブックで発信しています。北条に遊びに行く際は、ぜひチェックしてみてください。

潮見地区まちづくり協議会



潮見まち協のホームページは、毎月のイベント紹介や、随時更新されている活動記録が必見です！

潮見地区の事務局長の藤本さんにホームページ運営のポイントを教えてくださいました★

ホームページの運営ポイントは“更新しやすいこと”“更新率が高いこと”“複数更新する人がいること”の3つです。複数人でログインIDを共有し、どのパソコンでも何人かが更新できるようにしています。



潮見地区まちづくり協議会 藤本事務局長

キャラクターでPR！

愛らしく親しみやすいまち協キャラクターは、子どもから高齢者まで幅広い世代の人気者です♪まち協の広報でどんどん活躍してほしいです。

石井地区まちづくり協議会



“いっくん”“しーちゃん”は、地域のイベントに登場して、住民の方と触れ合っています。

まち協キャラクターを紹介します★

石井地区



いっくん、しーちゃん

桑原地区



くまばらさん

三津浜地区



海野みうちゃん

北条地区



ホーくん、ジョーちゃん、カジーくん

ジャンパーでPR！

ジャンパーを、まちあるきや各部の活動で着用して、まち協をPRをしています。活動する部員のみならず、連帯感も高まります！

桑原地区まちづくり協議会



かわいいまち協キャラクターの「くまばらさん」が大きくプリントされています。

清水地区まちづくり協議会



小林事務局長は、このジャンパーを着て、平日の毎朝7時から子どもの見守り活動をしています。



清水まち協のジャンパーは、イメージカラーの水色です。

朝早いけど、子どもたちの元気な挨拶が聞けて気持ちが良いです♪



清水地区まちづくり協議会 小林事務局長

掲示板でPR！

余土地区まちづくり協議会は、昨年リニューアルされた余戸駅に、まち協専用の掲示板を設置しました。みんなが利用する駅で、掲示板を活用し、地域情報を発信しています。

余土地区まちづくり協議会



他にも余土地区まちづくり協議会では・・・



昨年からはまちづくり活性化ポスターを募集し、入賞した作品をクリアファイルにしました。各種団体や小学校の新入生に配布しています。

まつやまNPOサポートセンター

まち協 NPO

NPOの専門性を活かして、まちづくり協議会とNPOが連携していけば、より良いまちづくりに繋がるのではないでしょう。

NPOサポートセンターとは？

まつやまNPOサポートセンターは、様々な分野の市民活動団体の人たちや、これから活動しようと考えている人たちの拠点施設です。多様な市民活動がさらに活発になるように支援を行うとともに、市民活動団体と行政、企業、学校、地域などにおいて、お互いが協働して活力ある地域社会の実現に寄与することを目的としています。

まち協とNPOの関わり方

例えば…

広報紙を作りたいけど、レイアウトが上手くできない。どうしたらいいの？



広報紙の作り方を教えてくれるNPOありませんか？



適切なNPO団体をご紹介します。



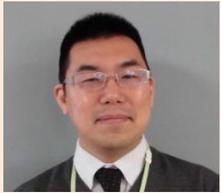
まち協とNPOが協力



センタースタッフをご紹介します



まつやまNPOサポートセンターは、まちづくり協議会に市内にどんなNPOがあるかなどを紹介して、まち協とNPOをつなぐ役割をしています。



まつやまNPOサポートセンター
マネージャー 佐野さん

地域で活躍されているまちづくり協議会と専門的な得意分野を持っているNPOが協力していくと、より地域が発展していくと思います。

また、日頃からまちづくり協議会とNPOが仲良くなって、助け合えるような関係が作れたら良いと思います。

お気軽にご相談ください



まちづくり協議会にNPO団体を紹介するだけでなく、経理やイベント周知の方法、補助金の申請方法や広報紙作成のアドバイスなどを行っています。

私たちがサポートしていきます



* サポセンからのお知らせ *

「まちづくり・市民活動 交流会」

日時: 3月5日(土)
13:00~16:00

場所: コムズ5階 大会議室
参加費: 300円

ご来場をお待ちしております

【まつやまNPOサポートセンターへの問い合わせはこちら】

松山市三番町6丁目4-20 コムズ内

TEL: 089-943-5790 FAX: 089-943-5796



俳句ロードは、地域から応募のあった俳句を道路沿いに掲載している道のことです。元々、きゆうべえ通りに俳句を設置していましたが、石井まち協で、ふれあいカメラア通りまで俳句ロードを800m延長しました。

【活動をしていて嬉しかったこと】
地域の方から「良いことを始めたね」と声を掛けてもらったり、設置された俳句板を親子で見に来られたり、地域からの反応が嬉しいです。また、俳句板を設置したことで、清掃活動を行ったり、道路沿いが綺麗に保たれるようになりました。住民の皆さんの美化意識の向上にも繋がったのは良いことだと思います。

【苦労したこと】
俳句板は春夏秋冬の季節に合わせて、年に4回変えています。その合計150句ある張替えの作業が大変ですが、文化部の部員で手分けして頑張っています。

【抱負】
まちづくりは、子どもが参加できて、未来に繋がるような取組をしていくことが大事。また、コミュニケーションを大切にしたいです。

第5回 まちづくりで輝く人

地域で活躍している人をご紹介します



石井地区まちづくり協議会
文化部長 天野 正則さん

高等学校野球連盟の審判を25年間していました。スポーツが好きで、今はスポーツ観戦が趣味です。

【活動をしていて嬉しかったこと】

第五回のまちづくりで輝く人は、「俳句ロード」の取組で活躍されている石井地区まちづくり協議会文化部長の天野さんをご紹介します。